

静岡県立吉原高等学校

JRC部

高校生ボランティア・アワード2024

「幅広いJRC部」

活動概要

- ・校内、川、海岸清掃
- ・保育園お手伝い
- ・ランドセル、エコキャップ等回収
- ・地域のお祭りのお手伝い
- ・昔の暮らし体験学習
- ・赤十字救急法競技会
- ・募金活動



「富士山のように高く」

活動の目的・志など

私たちJRC部は地域活性化につながるようなボランティア活動を行い、部員一人一人が自主性を育めるような環境を大切にして活動しています。

また、世界と共に活動しているJRC活動を通じて、平和へのアプローチや普遍的な社会人としての考え方も身に付けています。

「広く輝く」

活動の詳細（実施内容/成果・実績など）

清掃→川清掃や海岸清掃では川の中や海岸に打ち上げられたゴミを拾いました。校内清掃では普段掃除をしない昇降口や天井の掃除を行いました。自然を守り環境を整えていきたいです。

回収→文化祭にてアルミ缶・エコキャップ・ランドセル・文具を回収し、それぞれ福祉施設や外国人児童が在籍している地域の小学校へ寄付を行いました。

募金活動→三島駅と校内で能登半島地震と台湾東部沖地震の義援金を募りました。多くの方が参加してくれました。

課外活動→保育園のお手伝いをし園児との交流をし地域活動では吉原宿場祭りや田子の浦みなと祭り等に参加しました。水車むらでは古民家での体験を行いました。校内ではできない活動がたくさんできました。

赤十字救急法競技会→夏休みには練習会に参加、本番前には他校と練習会を行いました。悔しい結果で終わってしまいました。今年度の大会に備えて定期的な練習を行っていききたいと思います。

上記の活動が評価され、令和5年度静岡県善行表彰を受賞しました。

「種を蒔いた その先は」 今後の展望・夢など

新型コロナウイルスの影響で思うように活動することができない時期や部員の人数の関係でできることが制限されてしまった時期もありましたが、現在では新型コロナウイルスによる活動の制限が緩和され部員の人数も増加することも増えました。今後は外部の活動や部員の人数を生かした活動に注力していきます。手話パフォーマンス甲子園の出場を目指して、手話に取り組み、近隣の施設と協働したり、地域の外国籍児童の支援に、文具の寄付をしたり、また、部員個々の興味や関心に沿った活動をすることで、個々のニーズにも応えていきます。イベントの参加やボランティアだけでなく、ペットボトルキャップやアルミ缶回収など定期活動も行い、部員の意識も高めていきます。そうした部員たちの興味関心と言う「種」を蒔いて、将来へも繋がる活動を目指します。



活動団体プロフィール

静岡県立吉原高等学校

顧問 中田真之

部長	森下結衣	高3	加納文音	高1
部員	加藤彩葉	高3	木村愛里	高1
	熊谷七海	高2	杉山実来	高1
	安藤諒流	高2	竹嶋あかり	高1
	橋本宙音	高2	豊土真璃乃	高1
	岡井結菜	高2	山本歩夢	高1
	田中日向	高2	奥藤季菜	高1
	杉山 凜	高2	青木 瑠香	高1
	望月風花	高2	金子奈央	高1
	井手明里	高1	佐藤 湊	高1
	福田結菜	高1	藤田 悠牙	高1
	遠藤 葵	高1		